Gitの環境構築

今回はGitの環境構築を行います。

Gitのインストール

ターミナル起動し、下記のコマンドを実行してください。(\$マークは必要ないです)

\$ git --version

もし下記のようなのが出力された場合はすでにインストールされています。

git version 2.21.0

もしも上記のようなものが表示されない場合は下記のリンクからGitをダウンロードし、インストールしてください。

Gitインストール

Gitインストール方法の記事

インストールができたらターミナルを再起動し、再び下記のコマンドを実行しましょう。

\$ git --version

バージョンが表示された場合はインストールできてます。

今回のように何かインストールをする時はバージョン確認を行いましょう。

すでにインストールされているものをインストールすると動かなくなってしまう場合もあるので必ずバージョン確認から行うようにしましょう。

ユーザー名とメールアドレスを設定する

ユーザー名とメールアドレスを登録することで誰がコミットしたのかわかるようになります。

\$ git config --global user.name "ユーザー名"

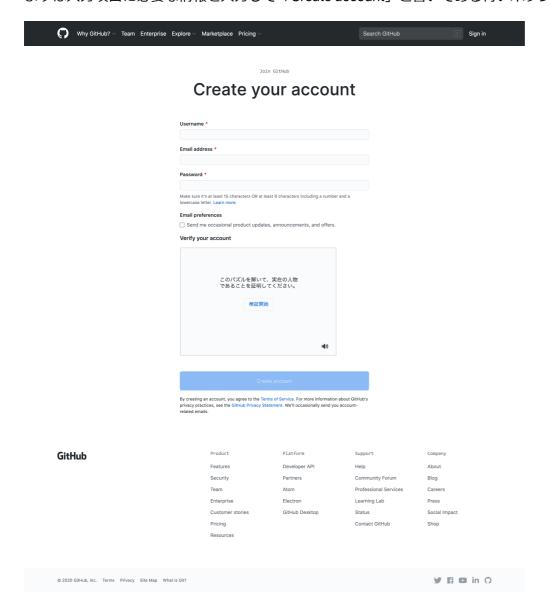
git config --global user.email "メールアドレス"

GitHubアカウントの作成

まだアカウント作成してない方は下記リンクからアカウントを作成してください。

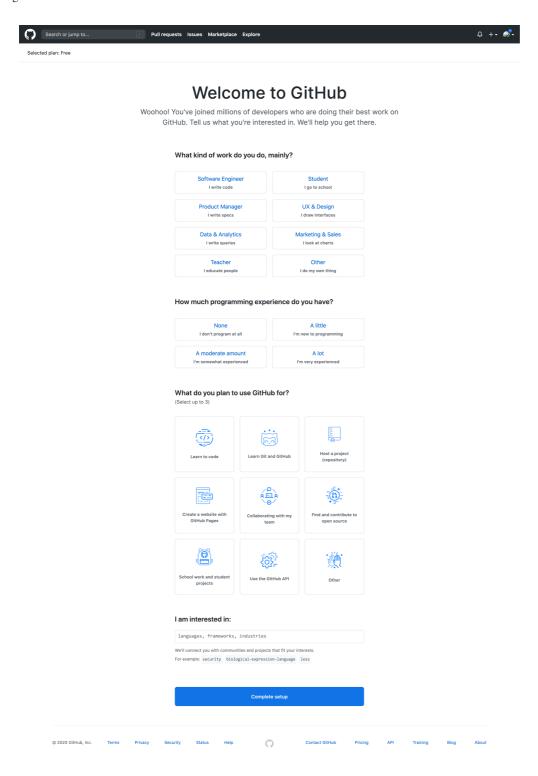
GitHub

まずは入力項目に必要な情報を入力して「Create account」と書いてある青いボタンを押してください。



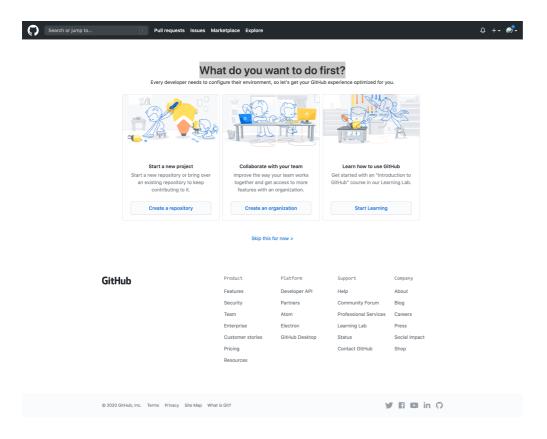
入力して情報が正しければ登録したEメールアドレスに対してメールを送ります。 メールが届いてたらメールを開き、リンクを開いてください。

下記の画像が表示されていたら成功です。



これは簡単ばアンケートなのでお好きに答えていただいて大丈夫です。

アンケートに答えられましたら、「Complete setup」と書いてある青いボタンを押してください。 最後に下記画面が表示されます。



まず何がしたいのですか?と聞かれてますが今回はアカウント作成をするだけなので、3つ並んでいる項目の下に小さくある、「Skip this for now」を押してください。

下記の画面が表示されたら無事アカウント作成終了です。

